# 講　座　報　告　書

| | |
|---|---|
| 開催日時：令和８年９月１６日（水）<br>午前９時から１２時 | **市民講座：花巻のレトロを見る**<br>**第１回（花巻市街）** |
| 受 講 者：12 名、　　講　師：北山公路氏 | |
| 開催場所：まなび学園・花巻市街（徒歩移動） | 保険代：100 円（4 回分・第 1 回で徴収済） |

**講座の様子**

第１回目は開講式後、8:50 出発・今回のみ徒歩移動
行程　まなび学園―菊池捍邸―茶寮かだん―市民の家・花巻電鉄―まなび学園
　市役所新館前「花巻城大手門跡」「旧図書館（現資料館）」、菊池捍邸（管理の木村氏に菊池捍氏のお話を伺う・館内見学）。賢治が西洋料理を食べた洋食屋（精養軒）、賢治が作った花壇がある茶寮かだん（賢治の時代からある綺麗な煉瓦有）、「春と修羅」の印刷所跡（旧照井だんご屋）、市民の家（外観のみ）・花巻電鉄（狭い馬面電車内で乗車体験）
　講師の知識が豊富で、賢治時代から戦中、戦後時代まで実に様々な知識を持っておられ、昔は映画館が・・デパートが・・高橋圭三アナ・・Ｓ44 年花巻電鉄廃止後の花巻の街中の歴史・変遷等、参加者の質問にも答えながら予定時間より少し早い到着となりましたが、楽しい体験となりました。








# 講　座　報　告　書

| | |
|---|---|
| 開催日時：令和８年９月２５日（金）<br>午前９時から１２時 | **市民講座：花巻のレトロを見る**<br>**第２回（東和町）** |
| 受 講 者：11 名、　　講　師：菅野　和氏他 | |
| 開催場所：東和町 | 保険代：100 円（4 回分・第 1 回で徴収済） |

**講座の様子**

行程　まなび学園―商店ミニチュア模型（にぎわいステーション）―丹内山神社―村農会館―旧小原家―まなび学園 12:00 着

東和町にぎわいステーションにて菅原祐紀氏作成の商店ミニチュア模型について、ご本人からお話を伺う。　中央に大きい茅葺屋根の旧家模型が置かれ、上の屋根部分を外して家の内部も見せて頂く。商店模型も近くで見るとすごく小さく細くしかも正確に作られており、皆感心して見学していました。

丹内山神社では小原明子宮司さんから神社本殿の詳しい説明（彫刻等）を受け、七不思議の話も聞くことが出来ました。村農会館は小原昭徳区長さんから説明を頂く。公民館的使い方をしているが、元は役場であり、2 階も見せて頂き眺めを楽しみました。

旧小原家では、当番の方がお世話下さり、囲炉裏では火を焚いて、煙い匂いや、昔懐かしい雰囲気を楽しむことが出来ました。講師の菅野氏から東和の「昔話」も飛び出し、感慨に耽る事ができました。







# 講　座　報　告　書

| | |
|---|---|
| 開催日時：令和８年１０月１６日（金）<br>午前９時から１２時 | **市民講座：花巻のレトロを見る**<br>**第３回（石鳥谷町）** |
| 受 講 者：11 名、　　講　師：板垣　寛氏他 | |
| 開催場所：石鳥谷町 | 保険代：100 円（4 回分・第 1 回で徴収済） |

**講座の様子**

行程　まなび学園―羅須地人協会（花巻農業高校）―旧肥料相談所―やまなしの木―旧大瀬川小学校（幻燈紙芝居）―まなび学園 12:00 着

羅須地人協会は農業高校に許可を頂き、見学。大正 15 年賢治が大工に手入れを依頼。畳の間を板間にして靴で入れるようにして、チェロの練習をしたそうです。

旧肥料相談所は現在説明版しかなく、(建物は何年か前に解体）雨の為バス内で講師の話を伺う。賢治は 7:30 の汽車で来て 1 日 30 人の相談をこなし、17:00 の汽車で帰る事を 9 日間続けた。板垣講師の父も指導を受け、陸羽 132 号を勧められる。(現在も栽培)

やまなしの木についてもお話を伺う。やまなしは小さいが実際に目の前に落下していたものを見ることが出来た。又「やまなし」の童話作品はこの風景、薬師堂川のやまなしの木が原点ではないかと力説。又賢治は大正 7 年から昭和 6 年までこのやまなしの木の下を 25 回土性調査等で通っている記録がある旨も話されました。

菅原得之氏―切り絵作家吉田路子氏の絵をもとに幻燈紙芝居（16 枚 24 場面。やまなしの木に作品の原風景を重ね制作）を見せて頂きました。







# 講　座　報　告　書

| | |
|---|---|
| 開催日時：令和８年１０月２３日（金）<br>午前９時から１２時 | **市民講座：花巻のレトロを見る<br>第４回（大迫町）** |
| 受 講 者：１２名、　　講　師：髙橋則子氏 | |
| 開催場所：大迫町 | 保険代：100 円（4 回分・第 1 回で徴収済） |

**講座の様子**

行程　まなび学園―早池峰と賢治の展示館（下車）―旧桜井旅館―
旧花月料亭―早池峰と賢治の展示館（見学）―まなび学園 12:00 着

①　旧花月(料亭)　明治時代の名残が残る建物で、賢治が宴会で出席した 2 階の座敷(15 畳程)、3 階の座敷(6 畳程)、当時と同じ柄の座布団が残っており、末次氏(持主)に説明頂く。2 階や 3 階に上がる階段は急で狭く、当時は芸者さんも多く、料亭に来ていた話も伺った。玄関先では昭和中期の雑誌や旅館の大福帳も拝見しました。

「旧桜井旅館　現在の借主(小森林氏)の案内で中を見せて頂く。当時から在る中庭、真ん中がすり減った狭く急な階段等歴史を感じさせる内部を見学。3 階まで部屋があったという話や階段の跡など。明治時代旅館前の路上では 2 歳馬の定期市が開かれていた時期があったというから、大迫の街中の賑やかさが伺えます。

②　早池峰と賢治の展示館に移動し展示を見せて頂く。賢治や菅原隆太郎先生等の貴重な展示物が多く、大変参考になりました。





